

子どもゆめフェスティバル2019

通称 ゆめフェス

場所：県立総合体育館



市内の子ども会に所属する子どもたちが中心となって企画・運営する「ゆめフェス」を令和元年11月30日(土)に開催しました。パブリカダンスやエイサー、バンド演奏の3つのステージ発表と、バルーンアートやスライムづくりなどの12のブース体験があり、1,000名を超える来場者で大いににぎわっていました。

広報キャンペーン

令和元年
*12月1日(日)実施

今年度からの
新たな広報企画
「パネル展示」



矢上地区のもちつき

本年度は矢上団地地区、式見地区を訪問し、道中は青少年の健全育成活動について、啓発のアナウンスを行いました。訪問先の矢上団地自治会や式見公園では餅つき大会の行事に参加させていただき、今年度は本会の活動のパネル展示を行わせていただきました。

のびゆく長崎っ子

88
令和2年3月6日
長崎市青少年育成連絡協議会だより

今号の内容

- ・活動事例発表会
- ・広報キャンペーン
- ・編集後記
- ・子どもゆめフェスティバル2019
- ・第26回広報紙コンクール表彰式
[広報紙コンクールの目的] 広報活動の活性化と必要性の認識



2月9日 育成協活動事例発表会

場所：メルカつきまち 長崎市市民生活プラザホール



橘中学校区青少年育成協議会「少年主張大会」



為石小学校区青少年健全育成会「鬼火」



横尾中学校区青少年育成協議会「横尾まつり」



畷刈小学校区青少年育成協議会「郷土料理教室」

くわしくは
次ページの
発表報告を
ご覧ください。

広報紙コンクール 表彰式

第26回広報紙コンクールで次の育成協の皆さんが表彰されました。

第26回 広報紙コンクール表彰式
令和元年度 長崎市青少年育成協議会活動事例発表会



- 🏆 グランプリ 「かっぱ」
(江平中育成協《銭座小学校区連合子どもを守る会》)
- 🏆 準グランプリ 「いくせいきょう」(小ヶ倉中育成協)
- 🏆 準グランプリ 「稲佐小育成協だより」(稲佐小育成協)
- 📄 記事賞 「ほうとおさん」(女の都小育成協)
- 📷 写真賞 「こだんはら」(大浦中育成協)
- 📄 レイアウト賞 「育成協だより」(小島中育成協)
- 📄 キャッチコピー賞 「かぐら」(式見中育成協)
- 🏆 会長賞 「帆場の風」(川平小育成協)
- 🏆 こどもみらい課長賞 「青少年育成協議会便り」(土井首中育成協)

令和初となる今回のコンクールには18の青少年育成協議会から応募がありました。どの作品も地域の特色や編集を担われる方々の創意工夫が細部にまで凝らされ、審査会では審査員の頭を大いに悩ませていました。次年度も開催予定ですので、応募がまだの育成協の皆様はぜひご検討ください。

編集後記

今号のメイン特集は2月にメルカつきまちで開催された「育成協活動事例発表会」です。紙面でも各校区の育成協の活動を紹介していますが、会場では苦労話ややり遂げた時の喜びをより強く感じることができました。各育成協ともに趣向を凝らしたスライドで活動を報告したり、時にはユーモラスに、時には詳細なデータを使って、どのようにすると育成協活動が継続できるかなど…ヒントがたくさん詰まった発表会でした。来年もぜひご観覧ください。

これからも頑張ります！



活動紹介



クリスマス会(梅香崎中育成協) もちつき大会(三原小育成協)



2月9日(日) 13:00~15:15

育成協活動事例発表会

場所：メルカつきまち 長崎市市民生活プラザホール

【目的】 ①青少年育成協議会(通称:育成協)の日頃の活動について発表する機会にする。
②活動の情報を共有することでさらなる青少年の健全育成活動の活性化を図る。



たちばな ONE TEAM! ~今までも これからも~

橘中学校区青少年育成協議会(東公民館区)

本育成協は、昭和62年橘小中学校開校により発足した橘小学校区育成協と戸石小学校区育成協で構成され、平成15年に東長崎地区青少年育成連合協議会から独立し発足しました。矢上団地内の橘地区ふれあいセンターを拠点として、地域・学校・家庭と密接に連携し活動しています。

主な活動は、今年度第40回を迎えた東長崎地区合同の「少年主張大会」、橘小学校区で夏休みに行っている「夏の青少年の集い(映写会とそうめん流し)」などがあります。どの活動も、多くの地域の方、保護者、先生方の協力があり、子どもと地域の大人との触れ合いの場となっています。

会長 宗 直仁

笑顔でつながる 「ALL横尾」を目指して

横尾中学校区青少年育成協議会(滑石公民館区)

横尾地区は市北部に位置する昭和40年代に開発された団地で、地区内に横尾小学校と横尾中学校があります。

本育成協は、子どもたちの健全育成を目的とし、「横尾まつり」や「餅つきマラソン大会」などの数多くの活動を実施しています。

平成30年3月には横尾小学校区コミュニティ連絡協議会を設立し、「笑顔でつながるALL横尾」の実現に向けて、まちの魅力を伝えるプロジェクトなど9つのプロジェクトに取り組んでいます。今後もコミュニティ連絡協議会と一体となり、子どもたちの健全育成に携わっていきます。

会長 三浦 正二

元気に活動チュー



1月1日、新元号「令和」初の初日の出登山に行ってきました。



11月17日にスポーツ大会(つなひき)を開催しました。小学生の部、中学生の部、大人の部に分かれ熱戦が繰り広げられました。



恒例のもちつき大会を12月1日に行い、楽しく、美味しく1日を過ごしました。



1月26日に三和体育館で「せんわ」を開催し、200人の小中学生がアトラクションやブースでのゲーム、縄跳びを楽しみました。

今年も鬼火ですこやかに!

為石小学校区青少年健全育成会(三和公民館区)

為石小学校の創立は明治8年(1875)で、為石町、椿が丘町、藤田尾町を校区にしています。

正月の伝統行事である「鬼火」は、為石公民館が主催していましたが、長崎市との合併を機に本会が受け継ぎました。今年も4日(土)午後から準備にかかり、翌日の5日(日)、午前7時に10人の年男・年女が点火しました。やぐら作りには部活動の生徒たちに手伝ってもらい、ほとんどの生徒が「鬼火作りは初体験!」ということで楽しそうでした。

今年も家族連れやお年寄りなど100人近く参加があり、燃え上がる炎に、みんなで今年一年の健康を願いました。

会長 井上 幸雄

地域の特色を生かした育成協活動

畝刈小学校区青少年育成協議会(外海公民館区)

本育成協の地域は新鮮な魚が水揚げされる長崎漁港がある魚の街で、大型団地の開発により、小学校では800名を超える子どもたちが学んでいます。

育成協の活動は春の花いっぱい運動に始まり、子どもたちの安全・安心のための100人パトロールや魚さばき体験を通じた郷土料理教室、しめ縄づくりやグラウンドゴルフなどを通して、自治会や老人会などの協力を得ながら交流の幅を広げています。

これからも地域の皆様の熱い思いと伝統を受け継ぎ、子どもたちと大人がふれあい、学び合いながら、地域全体の発展に努めていきます。

会長 指方 安代

講評をいただきました!

「読まれる広報紙を」という思いが伝わる作品が多かった。キャッチコピーや写真の見せ方など、紙面を手にとってもらうための各地域の工夫も見られました。これからも地域の活動を1人でも多くの人に知っていただけるよう、「見つけやすい」「読みやすい」「わかりやすい」をキーワードに、来年度も広報紙の制作を頑張ってください。(長崎市広報広聴課)



今年も広報キャンペーンに行ってきました。詳細は最終ページをご覧ください!

地域ボランティア募集中

問い合わせ:長崎市青少年育成連絡協議会事務局
(長崎市こどもみらい課内) ☎095-825-1949

長崎市の各育成協ではイベントや祭りなどを手伝ってくれるサポーターを募集しています。「空いている時間だけでも手伝いたい」という方は、長崎市青少年育成連絡協議会事務局(長崎市こどもみらい課内)までお知らせください。ご近所の育成協を紹介いたします。



鬼火づくり



事例発表会の様子

鬼火やぐらの完成



しめ縄づくり



グラウンドゴルフ

もちつき大会

事例発表会の様子



受付



開会行事



表彰状



講評



会場の様子



質疑応答